

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営方針

遊休資産を再生し、社会ニーズに応じた新たな価値を創造することで社会に貢献する

② 中長期の経営戦略

1. フレキシブルスペース中核事業の拡大

貸会議室・シェアオフィス等を中心に、料飲・バンケット、ウェビナー、ホテル・宿泊研修等の周辺サービスを拡充

2. 戦略的なM&A・政策投資

事業基盤とシナジーのある企業に対して政策投資・M&Aを戦略的に実行し企業価値向上を目指す

3. 不動産開発機能の強化

不動産市況に応じて敏捷に新規出店・撤退判断を行い、賃借ポートフォリオの入れ替えを実施

③ 対処すべき課題

① 効率的な出退店戦略

- ・不動産開発機能を強化し市況対応力を向上させる

② 付加価値サービスの拡充

- ・社会ニーズの変化に対応した商品化と提案
- ・顧客満足度と利益率の向上

③ システム投資と人材確保

- ・顧客データベース活用による付加価値提案営業の実施
- ・予約システム整備による運営効率化
- ・新卒・通年採用強化と従業員育成

面接で使えるポイント

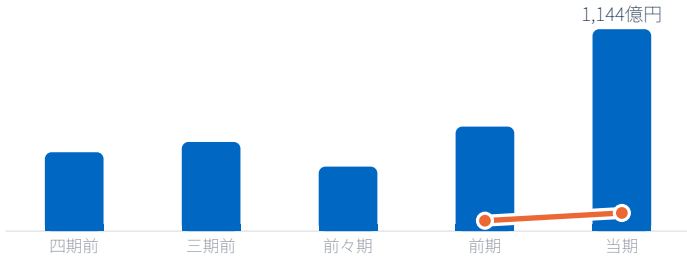
- ・国内オフィス不稼働市場約7,000億円のTAMに対し圧倒的なネットワーク力で対抗
- ・働き方の多様化によるフレキシブルスペース需要拡大に乗じた成長戦略
- ・遊休不動産を社会ニーズに合わせた新価値へ転換する空間再生流通事業

株式会社ティーケーピー

不動産業 | グロース（内国株式） | 決算期 2月末日 | 連…

証券コード 3479

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1,144億円

営業利益率
9.0%

財務健康度
39点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 42.4（当サイト算出の参考指標）

平均年収
426万円

不動産業内 127位/130社

平均年齢
36.2歳

不動産業内 93位/131社

平均勤続
4.4年

不動産業内 96位/131社

女性管理職
14.3%

不動産業内 28位/76社

男性育休
100.0%

不動産業内 9位/57社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: ティーケーピー[3479]：定款の一部変更に関するお知らせ

株式会社ティーケーピー 企業研究シート

出典: 企業スコープ (kigyو-scope.jp) / 金融庁EDINET 有価証券報告書

将来性・就活偏差値・財務健康度は当サイト算出の参考指標です。

投資・就職の判断は必ず一次情報をご確認ください。 作成日 2026-08-05

